

大切な家畜を 口蹄疫から守るために

毎日の備えと見つけた時の行動の手引き

口蹄疫の発生予防・早期発見のために、
次のポイントに気をつけましょう

- ポイント1** 農場に出入りする車や持ち込む器具などは、農場内に入る時もある時も必ず消毒しましょう。
- ポイント2** 関係者以外は農場へ立ち入らせないようにしましょう。
- ポイント3** 家畜の健康観察は毎日丁寧に行いましょう。
- ポイント4** 『食欲がない』、『動きがおかしい』など、いつもと違う状態がみられた場合には、かかりつけの獣医に相談しましょう。



佐賀県

<http://www.pref.saga.lg.jp/>

口蹄疫の症状（写真提供：宮崎県）



症状のポイント

- 発熱がある
- 食欲が減退している
- 口内、蹄部、鼻など皮膚の柔らかい部位の水ぶくれ
- 足を引きずる
- 口内や舌のまわりがただれている
- 複数の家畜にこのような症状がみられる



鼻の水ぶくれ



蹄部の水ぶくれの破れ



蹄部の水ぶくれ

更に詳しい口蹄疫の情報は、

動物衛生研究所のホームページ

でもご確認いただけます。



動物衛生研究所

検索



<http://niah.naro.affrc.go.jp/disease/FMD/index.html>

口蹄疫を疑う症状を見つけた時は、

すぐにかかりつけの獣医に連絡し、併せて、
最寄りの家畜保健衛生所にも連絡してください。

☐ かかりつけの獣医に連絡 ☐ 家畜保健衛生所に連絡

連絡後は家畜保健衛生所の指示に従ってください。

(診療した獣医を含め、農場にいる関係者は、その農場から動かないでください。)

確実な検査結果が出るまでは、

- ☐ 口蹄疫を疑う症状が見られたら、すべての動物を畜舎から動かさないでください。
- ☐ 飼養場所の排水口は、適切な消毒を実施するまで閉鎖してください。
- ☐ 農場への人や物の出入を制限してください。
- ☐ 農場の入口を1箇所限定し、入口に消毒装置を、畜舎入口には踏込み消毒槽を設置し、消毒の徹底を行ってください。(*)
- ☐ 口蹄疫を疑う症状が現れた家畜の乳・糞・敷料などは、他の家畜や人、物と接触しないように覆いをするなどの措置をとってください。
- ☐ 急病などのやむを得ない場合以外は外出しないでください。

(*) 消毒薬の作成方法は裏面をご覧ください。

農場外へ出る時（家族を含む）

- ☐ 靴や衣服を替える ☐ 車両や身に着けているものを消毒 ☐ 薬用石鹸で手を洗う
- ☐ 他の畜産関係者との接触は避ける ☐ 他の農場には立ち入らない

口蹄疫ウイルスに対して効果がある市販の消毒薬

分 類	製剤名	効果が認められた 最高希釈倍数
ヨウ素系消毒薬	クリンナップA	400
	動物用イソジン	1
	ファインホール	400
	ポリアップ16	2,000
	リンドレス	1,000
塩素系消毒薬	アンテックビルコンS	2,000
	クレンテ	2,000
	スミクロール	1,000
アルデヒド系消毒薬	グルタクリン	800
その他	クリアキル-100 (0.1%NaOH 添加)	2,000
	アリバンド	400

【参考】10Lの消毒液を作成する場合の希釈方法・・・・・・・・

希釈倍数	水道水	消毒薬	備 考
400倍	10L	25ml	消毒薬のキャップは 約6～8ml入りますので、 計量時の目安にしてください。
800倍	10L	12.5ml	
1,000倍	10L	10ml	
2,000倍	10L	5ml	

- ・ 消毒液の希釈は、必要量にあわせて行ってください。
- ・ 最高希釈倍率については、使用目的にあわせ添付の取扱説明書の濃度を参考にしてください。

お問い合わせ・相談窓口

- 病気の発生に関する電話相談・問い合わせ（土・日・祝日を含む24時間対応）
中部家畜保健衛生所 TEL 0952-31-2211
北部家畜保健衛生所 TEL 0955-82-3841
西部家畜保健衛生所 TEL 0954-22-3185
- 口蹄疫対策全般に関する相談・問い合わせ（月～金曜日 9:00～17:00）（祝日除く）
佐賀県生産振興部 畜産課 TEL: 0952-25-7122 FAX: 0952-25-7309

佐賀県ホームページ 

農林水産省ホームページ 

口蹄疫に関する情報を『防災ネットあんあん』で配信中です

『防災ネットあんあん』は、携帯電話にメールで防災・安全・安心情報を配信しています。
口蹄疫の情報を、最も早く正確に“緊急情報”でお知らせしていますので登録ください。

右記QRコードからアクセスし、「緊急情報」を選択してください。
詳しくは、県ホームページをご覧ください。

